

YCAN, Y・YNETにアクセスし、ハマ・アップ情報を活用しよう!!

ハマ・アップの役割は、①教育情報の提供（教育図書・教育雑誌の貸出、学習指導案の閲覧、教科書や教育資料の収集）、②授業・学級づくり講座の開催（年間150講座以上）、③授業・学級づくり相談の実施（指導主事や支援員などに相談）などです。

YCAN、Y・YNETのホームページに、ハマ・アップの所在地、開館時間、授業づくり講座の案内、今年度購入した図書などが掲載されています。YCAN、Y・YNETにアクセスし、ハマ・アップ情報を活用し、気軽にご利用ください。

YCANホームページ	Y・YNETホームページ
① 教育委員会事務局	Teachers' Room
② 指導主事室 or 各方面別指導主事室	ユーザID、パスワード入力
③ ハマ・アップのページ	ハマ・アップ(外部)

ハマ・アップ情報メール配信
右記のQRコードを利用してください。宛先・件名の入力作業を省略することができます。
(QRコードを読み取り後、「メール作成画面はこちら」を選択してください) 詳細はWebで!



「授業づくり講座」参加者の層が広がっています。

- <南部オリジナル講座 研究推進ゼミ 5月22日(火)・9月6日(木)実施のアンケートより>
 - いろいろな方の悩み、思いを伺うことができよかったです。自分の中であまり考えていなかった<可視化>=みんなの共有化につながると思いました。(経験30年)
 - まず、研究自体を楽しみたいと思いました。そして、楽しさを伝えていきたいです。どちらかというと「やらされている」という後ろ向きな気持ちの方もいるかもしれません。「楽しさ」を実感できるような一年間にしたいと強く思いました。(経験20年)
 - いろいろな方とお話する中で、たくさんのことを学ぶことができました。悩みを共有できたこともうれしかったです。これからの自分の一歩が少し見えた気がします。悩みながらも前向きに取り組んでいこうと思います。(経験11年)
 - 抱えていた悩みや不安をみなさんと共有することができてよかったです。「よし、やってみよう」という気持ちになりました。(経験4年)
- <一般学級の特別支援教育 7月5日(木)実施のアンケートより>
 - 「こうでなければいけない」ことはないということを知り、改めて自分で考え、自分で取り組んでみることの大切さを学ばせて頂きました。説明できる支援、そして評価してからの取組、大切にしたい。(経験33年)
 - ユニバーサルデザインの環境づくりについて(教室環境)アイデアをいただきました。物理的環境以外、教師のできることは?ふと、自分に問いかけていました。(経験29年)
 - 講座の内容は具体的で分かりやすいものでした。ワークショップは、他校の先生方と情報交換したり、それぞれの学校の環境整備が分かり有効でした。(経験11年)
 - ユニバーサルデザインについて理解していなかったのが、はっきり方向みたいなのが分かってきたのでよかった。講師の指導主事の先生が最後におっしゃっていた「説明できることをやっいていこう」の言葉が印象に残りました。(経験8年)

「授業づくり相談・よろず相談」

「学年や校内で検討してもなかなか方向が見いだせない」「メンターチームで話し合っても課題が解決できない」そんなときは、相談システムを活用してください。FAXで各方面ハマ・アップへ申し込んでください。

YCAN、Y・YNETに講座の詳細・申込用紙が掲載されています。御活用ください。

ハマ・アップ	東部	西部	南部	北部
電話	671-3750	336-3741	843-6371	944-5966
FAX	663-0152	336-3761	843-6372	944-5967

西部ハマ・アップ 講座案内

理科の授業づくり講座は、学校の理科室をお借りして「生命」「地球」「エネルギー」「粒子」の内容を1年間で実施します。

第1期は5月24日(木)仏向小学校で「生命」をテーマに、参加者全員がメダカの受精卵を顕微鏡で観察しました。「実際に心臓の動きや血流を目のあたりにして、感動した」との感想が多かったです。

第2期は、9月5日(水)仏向小学校で「粒子」をテーマに、塩酸を希釈し、それを使って実験した後、廃液処理など後片付けまでの実習を行いました。

今後、第3期に11月22日(木)相沢小学校で「地球」をテーマに、第4期は日程・場所は未定ですが「エネルギー」をテーマに講座を開く予定です。

北部ハマ・アップ ゼミ型授業づくり講座



この講座は、例えば「6年・国語」のように、「学年」と「教科等」を限定して受講者を募集し、同じメンバーで毎回開催しています。(1講座5回程度)

進め方は、自分たちで設定したテーマに迫る指導案をみんなで考え、授業を実践し、最後に考察を加えてまとめとしています。指導主事は必要に応じて指導・助言はするものの、基本的には参加したメンバーの総意で進めることができるので、主体的に学べる講座として好評です。後期には、授業改善支援員も参加します。

フレッシュ先生の授業づくり・学級づくり講座

南部ハマ・アップ

7月7日(土) 井土ヶ谷小学校 辻 健 教諭
理科好きな子どもを育てる授業デザイン



- とにかく理科の授業をすぐにやってみたくなりました。予想から実験まで、一人ひとりの思考が大切にされ流れていく授業でした。本当に自分の考えで考察までいき、次の実験意欲につなげていくことが、子どもの学びなんだなあと改めて気付かされ反省しました。(経験9年)
- 各教科の話し合い、練り上げ、子どもの意見をどうまとめていくかということが知りたいです。土曜日の講座は受けやすく今後も参加したいです。(経験2年)

東部ハマ・アップ

7月14日(土) 豊岡小学校 佐藤 裕二主幹教諭
考える楽しさを味わえる算数の授業づくり



- 佐藤先生のお話を聞き、とても勇気がわきました。楽しそうに授業づくりに励んでいらっしゃる先生の姿を見て、来週からまたがんばろうと思えました。授業づくりの方法やヒントもたくさん教えていただけたので、自分のキャラクターと合わせて、生かしていきたいと思えます。先生方との討議に参加して、いろいろな悩みごとの解決の糸口をみつけることができました。(経験2年)
- 教材を多様な目で見ると(研究する)姿勢が大切だと実感しました。三角形の内角の和を演えき的に思考させる展開についてすごく勉強になりました。授業づくり、学級づくりで一番大切なことは「人間性」だと強く感じました。先生を見習って、自分も人間性をみかいていきたいと思えます。笑顔笑顔!!(経験10年)

第3期授業づくり講座(10/23~) 申込受付中です!